

2015年3月吉日

報道関係各位

内閣府
宮城県
日刊工業新聞社



「第3回 国連防災世界会議 関連事業」

防災産業展 in 仙台

震災の教訓を踏まえた最新の防災技術が集結

内閣府、宮城県及び日刊工業新聞社は、国連防災世界会議の関連事業（パブリック・フォーラム）として、防災関連の技術展示会である「防災産業展 in 仙台」を開催します。

3月15日から17日までの3日間、津波被害から復旧を果たした東北最大級の展示場「夢メッセみやぎ」において、160の企業・団体が災害時はもちろん、平時にも有用な最新の防災技術・製品を展示します。

また、防災産業の発展と世界の防災対策向上に向けた課題等を発信する「防災産業シンポジウム」等、各種セミナーや特別講演、出展者によるワークショップ等、併催事業も連日開催する予定です。

入場は無料。多くの皆様の来場をお待ちしております。

記

- 1 主催 内閣府、宮城県、株式会社日刊工業新聞社
- 2 会期 平成27年3月15日（日）から3月17日（火）まで
（開場：午前10時から午後5時まで）
- 3 会場 夢メッセみやぎ（入場無料、事前登録制）
- 4 内容 災害対策、避難所・帰宅困難者支援、ロボット、植物工場、エネルギー対策、情報通信、物流等の防災関連製品の展示会（160の企業・団体が出展）
（詳細はホームページを御覧ください。URL：<http://www.tohoku-bousai.jp/exhibitor/>）
- 5 備考 3月15日（日）9時30分から夢メッセみやぎ展示棟内にて開会式を行います。
是非御取材ください。

◆ お問い合わせ先

日刊工業新聞社 業務局イベント事業部（野口、新保、則井）
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
TEL：03-5644-7221 FAX：03-5641-8321
E-mail：j-event@media.nikkan.co.jp

(参考)

《出展企業の例》

■トヨタ自動車株式会社

・災害などの停電時に活用が期待される外部電源システムを備えたクルマの展示と給電機能を活用したデモンストレーションを行います。
・震災の教訓から工業団地（第二仙台北部中核工業団地）内の企業が協力して構築した、エネルギーを「上手くつくって」「貯めて」「かしこく使う」仕組み（「F-グリッド」）を動画とジオラマで紹介します。



■富士通株式会社

「災害情報の収集と処理」、データの「伝送」、そして「災害情報の提供と共有」の3つの側面から、同グループが持つ防災ソリューションを幅広く紹介します。多様化する情報検知・伝達・提供手段を活用して、防災情報を確実かつ効果的に伝える防災ソリューションをご提案しています。



■日本キャタピラー

人が近づけない危険箇所での作業に役立つ無人操縦ロボットを搭載した、ミニ油圧ショベル 303ECRをはじめ、幾多の経験を積んできた日本キャタピラーと危機管理の最も進んだ国の防災を担うキャタピラーからの最新防災ソリューションを紹介します。



■NTN 株式会社

災害時の緊急発電にも活用できる、極微風で発電し高速回転でも騒音が発生しない小形風力発電装置や高効率のツインファン小水力発電装置を展示公開します。



■株式会社ホワイトハウス

「道なき道を走る」ためだけに作られたポラリスORVは、軍用やレスキューにも使うことができる反面、震災時の広報車両として消防、自衛隊、警察、自治体、原子力発電所、レスキュー、ライフガードなどその利用方法は多岐に渡っております。



【特別展示】

■陸上自衛隊

実際に東日本大震災で使用した装備品を展示すると共に、
当時の活動状況や海外における災害救助活動を写真やビデオで紹介します。



■消防庁，新潟市消防局，習志野市消防本部

長期間にわたり消防活動の支援拠点となる「拠点機能形成車輛」，
津波や大規模風水害により浸水した地域において人命救助活動を行う
「津波・大規模風水害対策車輛」の展示を行います。また，
会場では，バギーでの人命救助のデモンストレーションを実施予定。



その他，ロボットゾーンや植物工場ゾーンを展開します。

災害現場で活躍するロボット（梁視認点検用ロボット，遠隔操作ロボット）
の展示（一部実演有）や，東北地域の農業復興への一助として期待される
「植物工場」の最新技術展示を行います。



《併催事業》

「防災産業シンポジウム ～ 防災産業の発展と防災力向上に向けて ～」【同時通訳(日・英)】

日 時:3月16日(月) [第一部]10:30～12:00 [第二部]13:30～16:00

主 催:内閣府,宮城県,日刊工業新聞社 共催:モノづくり日本会議

会 場:夢メッセみやぎ 会議棟 1F 大ホール

内 容:防災産業展の出展企業から展示技術のルーツや強みを紹介するとともに,防災産業の発展と世界の防災力向上に向けて,我が国が取り組むべき課題等について発信します。

【第一部】10:30～12:00

●開会あいさつ 宮城県副知事 若生 正博

●出展企業による講演

「東日本大震災を契機としたトヨタの取り組み」

トヨタ自動車株式会社 総合企画部長 近藤 元博 氏

東日本大震災による「エネルギー・情報・交通の寸断」を教訓に,同社が取り組んだ「災害に強いクルマづくり」と「災害に強い地域づくり」,さらに安全や安心,環境にも配慮したこれからのモビリティ社会像等について紹介する。



「情報の寸断に対する富士通の復興支援の取り組み」

富士通株式会社 東日本復興・新生支援室長 松木 茂夫 氏

東日本大震災ではネットワークの寸断のみならず,各種データ等,情報そのものが寸断,散在,消滅したことで,被災地に多くの問題が発生することとなった。その経験・知見に基づき考案されたICTの仕組みと同社の復興支援取り組みを紹介する。



「日本通運の危機管理体制と災害に打ち勝つロジスティクスの構築」

日本通運株式会社 公用営業部 専任部長 栗田 克則 氏

物流は産業と国民生活を支えるインフラとの認識の下,同社が取り組む防災力向上と社会貢献取組について紹介する。



【第二部】13:30～16:00

●あいさつ(13:30～13:40) 内閣府大臣官房審議官(防災担当) 兵谷 芳康

●特別講演(13:40～14:20)

「災害対策 システム「7VIEW」構築の背景・目的展望について」

株式会社セブン&アイ・ホールディングス 執行役員

システム企画部 シニアオフィサー 粟飯原 勝胤氏

※発表内容は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

●パネルディスカッション(14:30～16:00)

「防災産業の発展と防災力向上に向けて ～今、企業に求められること」

モデレータ

・株式会社インターリスク総研 総合企画部 本田 茂樹氏

パネラー

・鹿島建設株式会社 技術研究所 プリンシパルリサーチャー 近藤 宏二氏

・株式会社セブン&アイ・ホールディングス 執行役員 システム企画部 シニアオフィサー 粟飯原 勝胤氏

・株式会社東芝 コミュニティ・ソリューション事業部 参事 熊倉 信行氏

・日本電信電話株式会社 研究企画部門 サービスプロデュース担当

・チーフプロデューサー(電子行政)担当部長 後藤 達也氏

・本田技研工業株式会社 グローバルテレマティクス部 業務統括室 技師 飯星 明氏



本多氏



近藤氏



粟飯原氏



熊倉氏



後藤氏



飯星氏

「地方創生に向けたまちづくりフォーラム ～ ライブ・ドリアード in 防災産業展 ～」

日 時：3月15日(日) 14:00～15:30

主 催：(一社)創造再生研究所, 日刊工業新聞社

会 場：夢メッセみやぎ 会議棟1F 大ホール

内 容：復興からの地方創生に向けたまちづくり, 人と自然の共生, 復興への取り組みについて紹介します。
また, フォーラム終了後, ドリアードメンバーによる復興をテーマにした管弦楽の演奏も行います。

【パネリスト】



造園家, 東京都市大学
教授 涌井 雅之 氏



東松島市副市長
古山 守夫 氏



ジャーナリスト
三神 万里子 氏



農林水産省 関東農政局長
末松 広行 氏

【コーディネータ】

※発表内容は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

「スマートコミュニティ実現支援フォーラム in 仙台 ～東北の未来に向けたまちづくり～」

日時：3月17日（火）13:00～16:00

主催：日刊工業新聞社，日本能率協会コンサルティング 共催：東北経済産業局

会場：夢メッセみやぎ 会議棟1F 大ホール

内容：東北地域で推進されているスマートコミュニティ導入事例を紹介し，その期待や見えてきた課題，自治体と民間企業のスムーズな連携の重要性などを訴求します。

【基調講演】「東北地域にスマートコミュニティをつくる」
～地域熱需要の分散を考慮したエネルギーシステムのデザイン～
東北大学大学院工学研究科 教授 中田 俊彦氏



【東北地域で進むスマコミ事業化事例】

●気仙沼における地元主体の水産加工団地スマート化プロジェクト
スマートシティ企画株式会社 取締役副社長 山口 徹氏



●工業団地における「F-グリッド」を核とした
スマートコミュニティ事業（宮城県大衡村）
トヨタ自動車株式会社 新事業企画部 企画室
エネマネグループ 主幹 大内 明氏



【パネルディスカッション】

「東北の未来に向けたまちづくり ～スマコミ導入促進事業地域から見えてきた期待と課題～」

コーディネーター

・東北大学大学院工学研究科 教授 中田 俊彦氏

パネラー

- ・岩手県宮古市 総務企画部復興推進課 自然エネルギー推進室長 木村 剛氏
- ・岩手県北上市 生活環境部 環境課課長補佐 菊池 保美氏
- ・宮城県石巻市 復興政策部 ICT総合推進室長 鷹見 慶一郎氏
- ・福島県会津若松市 企画政策部 企画調整課長 齋藤 浩氏



中田氏



木村氏



菊池氏



鷹見氏



齋藤氏

●2015年度に向けた東北経済産業局の施策について

東北経済産業局 資源エネルギー環境部 エネルギー対策課長 佐藤 和男氏

※発表内容は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。